

広島県聴覚障害者センターだより



Hiroshima Chokaku Center

広島県聴覚障害者センター

〒734-0007 広島市南区皆実町1丁目6-29

電話：082-254-0085

FAX：082-254-0087

E-mail [minami@hiro-chokaku.jp](mailto:minami@hiro-chokaku.jp)

URL [hiro-chokaku.jp](http://hiro-chokaku.jp)

No.4 2017(平成29)年10月1日発行 (毎月1日発行)

## 「勇気ひとつ」を出すために

「ショックを実行します」の声に続き、  
「生きろ」「がんばれ!」「がんばって!」という周囲の声…



「あなたにしか救えない大切な命～君の瞳とともに～(pushプロジェクト)」のメッセージビデオには、AEDに記録された実際の音声が入っています。(メッセージビデオには字幕あり)

AEDは、突然の心停止を起こして倒れた人を、そこにいる人たちがその場で使って倒れた人の命を救うことができる医療機器です。2004年7月より一般市民でも使用できるようになり、駅、学校、公共施設、企業など人が多く集まる場所を中心に設置されるようになりました。しかし、そのほとんどは操作方法を音声でガイドするものです。

音声ガイドに加えて、本体に搭載されている液晶画面にイラストとメッセージ(インストラクション表示)を表示し、操作方法を分かりやすく案内するタイプもあります。これは、AEDの操作に慣れていない人や耳が聴こえない人も救命ができるようサポートするものです。

9月1日にイラストとメッセージ文が出るタイプのAEDのデモンストレーションをセンターで行いました。

「勇気ひとつで、  
人は人を救うことができる。」  
～AED普及メッセージポスター～(PUSHプロジェクト×日本心臓財団より)

操作も簡単で、イラストとメッセージ文のおかげで、「勇気ひとつ」が出せる気になりました。  
心室細動を起こすと、1分経過するごとに約10%、助かる確率が減っていくといわれています。

「救うことができる命のために、そのとき使えるAEDへ」

ここは、聴覚障害者センターです。イラストとメッセージ文液晶画面に表示されるタイプを設置する必要を強く感じています。

(松岡)



イラストとメッセージが表示されたAEDの液晶画面